

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 11 日作成)

| | | | |
|------------------------------|---|---|-------------------------------|
| 小委員会名 | 地域施設計画小委員会 | | 主 査 名：歳森 敦 就任年月：2018 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 建築計画委員会 (施設計画運営委員会) | | 委員長名：小野田 泰明 主 査 名：小篠 隆生 |
| 設 置 期 間 | 2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月 | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | 地域施設の研究・計画方法等の進展のために、研究、設計・計画事例の発表の場を企画・運営するとともに研究者、計画・設計者の交流の促進を図る。 初年度：第 38 回地域施設計画研究シンポジウムを 2020 年 7 月に開催し、「地域施設計画研究 38」を発行するとともに、第 39 回地域施設計画研究シンポジウムを企画する。 2 年度：第 39 回地域施設計画研究シンポジウムを 2021 年 7 月に開催する。 | | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：有 | | |
| | 主査：歳森敦 (筑波大) 幹事：小篠隆生 (北大)、山田あすか (電機大) 委員：天野克也 (東京都市大)、池添昌幸 (福岡大)、大島秀明 (福山大)、落合正行 (日本大)、高木真人 (京都工繊大)、中井孝幸 (愛知工大)、中島美登子 (香川大)、西野達也 (金沢大)、広田直行 (日本大)、細田智久 (島根大)、横田隆司 (大阪大)、吉村彰 (電機大) | | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | | |
| 2020 年度予算 | 135,000 円 | ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j200-12/j230-12.html | |

| 項 目 | 自己評価 |
|---|---|
| 委員会開催数 | 5 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画 | 1. 第 38 回地域施設計画研究シンポジウム 『地域施設計画研究 38』 参加者数 67 名 |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 地域施設計画研究 38 は 41 編の掲載となり、前年より 5 編増加し、4 年連続の増加となった。本領域の研究進展に成果をあげている。 2. 2020 年度から投稿・審査を完全に電子化するとともに、2 名査読制への変更など研究発表の質向上への取り組みを強化した。コロナ禍の中で想定外のオンライン開催となったが、大きなトラブルもなく実施できた。 |
| 委員会活動の問題点・課題 | 1. 研究と実践のバランスを考慮し、計画・設計事例の発表を広く呼びかけているが、応募が少ないことが課題となっている。 2. 地域性を踏まえた研究を重視する小委員会の性格から、首都圏以外に在住の委員・発表者を多数擁している。リアルとオンラインのバランスをとりながらも、委員会のオンライン開催、シンポジウムのオンライン聴講など、距離の制約を受けにくい活動形態を模索したい。 |